

レベル	科目名	担当者（ふりがな）	曜日・時限	教室	目標	内容	テキスト	成績評価法
1	日本語1総合A	稲田 直子（いなだ なおこ）	月曜日・2限	N104	複雑で抽象的なもの、論理的なもの、専門的なものを総合的に理解し、意見や感想を交換できるようにする。	社会的なトピックをつつ選び、それについて発表したり、クラスメートとディスカッションしたり、考えを書いたりする活動を行う。クラスでは、当番になった学生が自身の選んだトピックに関連のあるニュースや新聞記事を選んで紹介し、クラスメートにディスカッションする時間がある。クラスの進め方は、履修人数によって変更する可能性がある。	プリント配布	授業への参加度・発表 30%、宿題の提出 20%、クイズ 20%、期末課題 30%
	日本語1会話A1／表現法C（口頭コミュニケーションI）	工藤 聖子（くどう せいこ）	火曜日・2限	S307	グループ活動での調査やディスカッションを通し、適切な伝達媒体を選択し、聞き手に対し説得力があるプレゼンテーションができるようになる。	日本語によるポスター発表、PPT発表、スピーチ等を行う。グループでの調査や、日本人学生に対するインタビュー活動等を通して収集したデータや情報をまとめ、効果的なプレゼンテーションを選択し、構成、発表する。テーマは受講生の関心に応じて設定する。	プリント配付	スピーチ20%、PPT発表 20%、レポート20%、平常点（出席・参加度・振り返りシートの提出等）40%
	日本語1会話A2	荒巻 朋子（あらまき ともこ）	木曜日・3限	N301	複雑で、抽象的なことが話せ、相手や場面に応じた適切な話し方ができる。まとまった内容の抽象的な話、専門的な話が理解できるようにする。	敬語などを使った日常会話がスムーズに行えるような活動や日本人相手のインタビュー活動を行う。またテーマを決めてプレゼンテーションやディスカッションなども行う。学期中に発表、試験がある。	プリント配布	試験・クイズ 20%、課題・発表 50%、授業参加度 30%
	日本語1講読A	新谷あゆり（しんや あゆり）	金曜日・1限	N313	複雑で抽象的なもの、論理的なもの、専門的なものが読めるようになる。	小説『GO』金城一紀を1冊読む。時代・社会背景を考えながら登場人物の気持ちや展開を理解する。語彙を強化するために漢字の読みのテストを実施する。	『GO』 金城一紀 角川文庫 572円	平常点（出席・参加度・課題）60% 小テスト・期末テスト40%
	日本語1作文A1	布施 悠子（ふせ ゆうこ）	月曜日・1限	N401	複雑で抽象的なもの、論理的なもの、専門的なものが書けるようになる。	教師へのメールを作成しながら書く練習など、様々な文章を書く練習を行う。	プリント配布	授業への参加度30%、課題提出20%、毎回の課題提出50%
	日本語1作文A2	許 夏玲（ふい はーりん）	木曜日・1限	N313	複雑で抽象的なもの、論理的なもの、専門的なものが書けるようになる。	授業では、日常よく出会う様々なスタイルの文章（メール、レポート、論文など）を紹介し、練習する。また、これらの文章で用いられる文体、表現、書き方について学ぶ。授業時間外で大学のウェブクラスやTeamsを活用して、ウェブディスカッションなども予定している。	プリント配布	授業への参加度30%、課題提出50%、期末レポート20%
	日本語1文法A	斎藤 敬太（さいとう けいた）	金曜日・3限	N402	上級文法の使い分けができるようになる。	テキストを用いて文法項目を学んだあと、作文や発表で実際に使うことができるように付ける。ペアやグループでの活動も行う。	『マンガで学ぶ 日本語上級表現使い分け100』（アルク）	授業参加度30%、課題30%、発表40%
	日本語1漢字A	坂田 睦深（さかた むつみ）	火曜日・1限	N313	1000字程度の漢字およびそれを使った語彙の運用力をつける。	テキスト『Intermediate Kanji Book Vol.2』（凡人社）奇数課から5・3・5・7・9・11・13課を学習予定。各課の終了後、指定範囲から漢字のクイズを行う。そのクイズを中心に期末テストを行う。また、課題として、漢字についての発表も行う予定。	『Intermediate Kanji Book Vol.2』（凡人社）	課題（教科書の「練習」、発表等）40%、各課のクイズ30%、期末テスト20%、平常点10%とする。3回の遅刻で1回欠席扱い、3分の1以上の欠席で不合格となる。
	日本語1聴解A	桂 千佳子（かつら ちかこ）	金曜日・2限	N313	複雑で抽象的な話の流れが聞き取れるようになる。	様々な音声および動画を視聴し、個人での取り組みとペアあるいはグループでの取り組みを行う。ポイントを整理しながら内容を理解するだけでなく、自分にとって有用な情報を抜きだし、英語的に生かすにはどうしたらいいか考える。また、聞き取りにくい理由をさぐる。	サイト紹介・プリント配布	個別活動への取り組み30% グループ活動への取り組み30% Teamsの課題提出 40%（受講者によって変更する場合があります）
	日本語1特別演習A〔ドラマで学ぶ日本語〕	宮本 典以子（みやもと ていこ）	水曜日・2限	N313	まとまった内容の抽象的な話の流れが理解できるようにする。自分の考えを伝えることができるようになる。	ドラマや映画を鑑賞し「話し言葉」を実践的に学ぶ。ビジネス場面等社会のさまざまな場面のドラマを扱う予定。発表や交流活動も実施する予定。言語表現はピア活動、振り返りシート、発表資料等を提出する。	プリント配布	提出物（振り返りシート、発表資料等）50%、授業参加度（発表・ピア活動等）50%
	日本語1特別演習A〔ビジネスで学ぶ日本語〕	福島 恵美子（ふくしま えみこ）	木曜日・2限	N313	ビジネスに必要な日本語の表現を身に付け、日本語を使用するビジネス現場で求められるコミュニケーション能力を養う。	日本での就職活動の際に必要なエントリーシートの書き方や面接の受け方から始め、その後、仕事をすることで必要な報告・連絡・感謝、謝罪、商品説明、企画などのコミュニケーションについて学習する。また、ビジネスメールについても学習する。7月に発表を行うが、テーマについては相談して決める。	プリント配布	授業参加度（出席・授業態度）40%、課題（宿題を含む）20%、期末テスト20%、発表20%
2	日本語2総合A	桂 千佳子（かつら ちかこ）	月曜日・2限	N313	場面（コンテキスト）、意図、性格などの個性、価値観など自分と合った日本語でのコミュニケーションの在り方を見つける。	「コミュニケーション」をテーマに、様々な活動をしていきます。 1. 知る活動 参考資料をさがして読んだり、アンケートやインタビューなどの調査を行ったりしながら、コミュニケーションとは何か知り、コミュニケーションの目的、在り方など、本質的な点から各自にあった定義づけをする。 2. 考える活動 1で明らかにしたことに対して、自分はどうしていきたいのか、言語化する。 3. 対話する活動 各自の成果を報告し合いながら、対話により、さらに自分の考えを深めていく。 1～3をしながら、母語での表現と比較しながら日本語でどうしたらいいのか考えます。	なし。（プリント配布・Webサイトや記事などの紹介）	個別活動への取り組み30% グループ活動への取り組み30% Teamsの課題提出 40%（受講者によって変更する場合があります）
	日本語2会話A	坂田 睦深（さかた むつみ）	火曜日・2限	N313	自分の考えや気持ちを伝えることができるようになる。具体的なまとまった話話が理解でき、抽象的なものも流れが理解できるようにする。	授業は2冊の教科書を使って、主にロールプレイと、客観的データ（統計グラフ、読み物）を引用した意見スピーチを中心に行う。人数によっては、ディスカッションやディベートも行う予定である。テキストは4月中には購入してほしい。なお、課題はTeamsで提出。課題重視なので、予習・復習に時間がかかることを理解した上で受講してほしい。	①『中上級学習者のためのブラッシュアップ日本語会話』（スリーエーネットワーク）の一部 ②『新訂版トピックによる日本語総合演習（2019年発刊）』（スリーエーネットワーク）	課題80%、平常点20%。コロナ等の特別な理由を除き、遅刻3回で1回欠席扱い。5回の欠席で不合格。
	日本語2作文A1	稲田 直子（いなだ なおこ）	月曜日・3限	N313	自分の意見を述べ、待遇表現が使えるようになる。	日本語の文章を書く際のルールや表現を確認しながら、さまざまな文章の書き方を練習する。授業中はクラスメートと書いた文章を読み合い、コメントも合う。資料配布やクイズ、課題の提出にMicrosoft Teamsを用いる。また、パソコンで作文を書くこともあるため、毎回パソコンを持参すること。	プリント配布	授業への参加度 30%、宿題の提出 20%、クイズ 20%、期末課題 30%
	日本語2作文A2	福島 恵美子（ふくしま えみこ）	木曜日・3限	N313	自分の意見を述べ、待遇表現が使えるようになる。	説明文、描写文、意見文、エッセイ、メールなどの様々な文章を書き言葉を用いて書いて自分か書いた文章を表現 文法、構成などの点から書き直す練習をする。また、ピアラーニングによる作文・評価を行うこともある。これらの活動を通して、書く力を伸ばしていく。	プリント配布	授業参加度（出席・授業態度）40%、作文（評価シートを含む）60%
	日本語2文法A1	岡 智之（おか ともゆき）	水曜日・2限	N405	中級の日本語文法項目を習得する。	テキストの1課から40課まで1回3課ずつやっていく。毎回文づくりの宿題がある。	『くらべてわかる 中級 日本語表現文法ドリルJ』リサーチ出版	出席・参加度30%、宿題30%、期末テスト40%
	日本語2文法A2	布施 悠子（ふせ ゆうこ）	木曜日・1限	N402	中級の日本語文法項目を習得する。	教師の配布プリントをもとに行う。	教師作成のプリントを行う。	出席・参加度30%、課題40%、期末テスト30%
	日本語2漢字A	工藤 聖子（くどう せいこ）	火曜日・1限	N301	750字程度の漢字を学び、学んだ漢字を使った語彙の運用ができるようになる。	漢字の意味とその漢字を使ったことばの意味と使い方を学ぶ。今学期は2・5・8・9・10課を学習する。授業では学んだ漢字を使った語彙をあげ、文を作ったり、グループやペアで調べて発表したりする活動もある。1課が終わるとクイズを行う。	□『Intermediate Kanji Book 漢字 1000 Plus. Vol.1』凡人社【改訂第3版】	出席・参加度30%、課題・発表30%、クイズ・テスト40%
	日本語2講読A	稲田 直子（いなだ なおこ）	木曜日・2限	N206	具体的な文章内容で、ある程度の長さの文章が読めるようになる。	新聞記事、エッセイ、短編小説などさまざまな文章を読む練習をする。同時に、日本語の表現も学ぶ。読んだ文章の内容について話し合ったり、内容をまとめるたりする。資料共有やクイズ、課題の提出にMicrosoft Teamsを用いる。履修者はパソコンを持参すること。	プリントを配布	授業への参加度 30%、宿題の提出 20%、クイズ20%、試験 30%
	日本語2聴解A	新谷あゆり（しんや あゆり）	金曜日・2限	N105	具体的なまとまった話話が理解でき、抽象的なものも流れが理解できるようにする。	スピーチ・発表・ニュースなどを聞いて、内容を理解する練習をする。ディクテーションと漢字の読みの試験も実施する。	プリントを配布	平常点（出席・参加度・課題）30% 小テスト・期末テスト70%

	日本語2特別演習A【マンガで学ぶ日本語】	宮本 典以子（みやもと ていこ）	水曜日・1限	N313	話し言葉やマンガ特有の表現が理解できるようになる。	マンガ・アニメの鑑賞を通して、話し言葉を実践的に学ぶ。扱う作品のテーマは学園に限らず、ビジネス等さまざまなテーマを扱う予定。言語表現はピア活動とする。発表や交流も行う予定。授業の始めに「マンガ多読タイム」を取り、記録シートを作成する。振り返りシートや発表資料を提出する。	プリント配布	提出物（振り返りシート、発表資料等）50%、授業参加度（発表・ピア活動等）50%
	日本語2/3特別演習A【多読】	桂 千佳子（かつら ちかこ）	金曜日・3限	N313	母語に翻訳することなく、辞書や参考書を見ずに、日本語を「勉強することば」からを「自分で使えることば」にする。	4つのルールを守って、教室にある好きなものを読みます。わからないことばがあっても辞書で調べません。メモもしません。「楽しい気持ち」で、どんどん読む「多読（たどく）」をします。読書記録をつけ、「おすすめ読み物」はみんなに発表し、その中から面白そうなのを読む「フックトーク」もします。読みものは、「みんなで共有できるもの」とします。	*読むもの ①教室に準備してある本 ②授業時に紹介したサイトなど（自分しか読めないものは読みません）	読書記録 25% 授業時の取り組み 25% フックトーク（発表）25% 学期末プロジェクト 25%
3	日本語3総合A1～A2	笹目 実（ささめ みおる）	水曜日・1限 水曜日・2限	N305	さまざまな文章が読めるようになる。中級の文型や文法が理解できるようになる。中級レベルの語彙を増やす。一般的な事柄について会話ができるようになる。	文章の読解をする。新出語の意味を確かめる。中級レベルの文法を学ぶ。あるテーマで簡単な作文を書く。会話や聴解をする。	平井悦子・三輪さち子『中級を学ぼう 日本語の文型と表現06 中級前期 第2版』スリーエーネットワーク	授業参加度30%、課題40%、小テスト30%
	日本語3会話A	笹目 実（ささめ みおる）	月曜日・2限	N402	あるテーマで友達と話したり、スピーチができるようになる。	例えば、「自国の祭り」というテーマで友達と話す。そのテーマで簡単なスピーチ原稿を作り、スピーチをする。「祭り」に関する語彙や表現を学ぶ。簡単な語彙テストを行う。	プリント配布	授業参加度40%、発表40%、小テスト20%
	日本語3講読A	荒巻 朋子（あらまき ともこ）	木曜日・2限	N301	日常的で長くない文章が読めるようになる。	日常生活の中のさまざまな文章を読み、内容を正確に理解し、文章の中の文法や表現、ことばを学びます。試験、発表があります。	プリント配布	試験・クイズ40%、課題（宿題・発表）30%、授業参加度30%
	日本語3作文A	許 夏玲（ふい はーりん）	金曜日・2限	N402	具体的に、ある程度まとまりのある文章が書けるようになる。	さまざまなスタイルの文章（ぶんしょう）、手紙、メール、原稿用紙（げんこうようし）の書き方を練習してから、短いレポートの書き方を勉強します。	『おしゃべりしながら書くことを楽しむ中級作文』凡人社	授業への参加度（さんかど）50%、作文の課題（かだい）50%
	日本語3文法A	小池 恵己子（こいけ えみこ）	木曜日・1限	N301	中級前半の文法項目を習得する。	まちがえやすい初級の文法を復習（ふくしゅう）してから、中級前半（ちゅうきゅうぜんはん）の文法を勉強します。 ・グループ活動（かつどう）では、似ている表現（ひょうげん）について考えたり、まちがえた表現などからことばのルールや使い方を考えたりします。 ・文法がわかるだけでなく、適切（てきせつ）に使えるようにしましょう。	プリントをくべります。	テスト（中間・期末）40%、小テスト20%、宿題・提出物（ていしゅつぶつ）20%、平常点（じょうてん）出席・授業への参加度20%
	日本語3漢字A	荒井 直美（あらい なおみ）	火曜日・2限	N305	基本（きほん）漢字400～500を学ぶ。	テキスト35課～45課の漢字の読み方・書き方・使い方を勉強します。勉強方法（がうほう）の発表（はっぴよう）、クイズ、中間（ちゅうかん）・期末（きまつ）テストがあります。	（新版）BASIC KANJI BOOK ―基本漢字500― VOL. 2（第2版）、凡人社	授業の参加度（さんかど）出席・授業態度（たいどう）30%、クイズ30%、中間（ちゅうかん）・期末（きまつ）テスト40%
	日本語3聴解A	桂 千佳子（かつら ちかこ）	月曜日・1限	N402	日常的で具体的な談話が理解できるようになる。	身近（みじか）なトピックのスピーチ・発表（はっぴよう）・ニュースなどを聞いて内容（ないよう）を理解（りかい）する練習（れんしゅう）をします。毎週（まいしゅう）小（しょう）テストもします。	プリントやWebサイト	授業時の取り組み30%、クイズとテスト30%、Teamsへの課題提出40%
	日本語2/3特別演習A【多読】	桂 千佳子（かつら ちかこ）	金曜日・3限	N313	辞書（じしょ）や参考書（さんこうしょ）を見ないで、母語（ぼご）に「勉強することば」からを「自分で使えることば」にする	4つのルールを守（まも）って、教室にある好きなものを読みます。わからないことばがあっても辞書（じしょ）で調（しら）べません。メモもしません。「楽しい気持ち」で、どんどん読む「多読（たどく）」をします。読書記録をつけ、「おすすめ読み物」はみんなに発表（はっぴよう）し、その中から面白（おもしろ）そうなのを読む「フックトーク」もします。読みものは、「みんなで共有（きょうゆう）できるもの」とします。	*読むもの ①教室に準備してある本 ②授業時に紹介したサイトなど（自分しか読めないものは読みません）	読書記録（どくしよろく）25読書 授業時の取り組み（とりくみ）25% フックトーク（発表）25% 学期末プロジェクト 25%
	日本語4 総合A1～A4	今井 美登里（いまい みどり）・ 宮本 典以子（みやもと ていこ）	火曜日・1限、 火曜日・2限、 木曜日・1限、 木曜日・2限	N310	初級後半（しよきゅうこうはん）の文法項目（ぶんぽうこうもく）を習得（しゅうとく）する。	テキストの初級後半の語彙（ごい）や文法項目（ぶんぽうこうもく）を理解（りかい）し、使えるように練習（れんしゅう）します。	『できる日本語 初中級本冊』アルク、『できる日本語 初中級わたしの文法ノート』凡人社、『みんなの日本語 初級Ⅱ翻訳・文法解説』スリーエーネットワーク	授業活動（じゅぎょうかつどう）への参加度（さんかど）40%、宿題（しゅくだい）10%、テスト・クイズ 50%
	日本語4 漢字A	笹目 実（ささめ みおる）	月曜日・1限	N310	初級の漢字が書いたり、読めたりすることができるようになる。漢字とひらがなで書いた文が読めるようになる。	1回の授業で10字程度の漢字を熟語（じゆくご）として学（まな）びます。漢字の読み練習や書きの練習をします。簡単（かんたん）な文を読みます。小テストを毎回（まいかい）行います。	（新版）BASIC KANJI BOOK ―基本漢字500― VOL. 2（第2版）、凡人社（ぼんじんしゃ）	授業参加度（じゅぎょうさんかど）30%、小テスト30%、期末（きまつ）テスト40%
4	日本語4 聴解A	荒井 直美（あらい なおみ）	水曜日・2限	N310	日常（にちじょう）の短（みじか）い会話（かいわ）や、説明（せつめい）を聞（き）けるようになる。	テキストを見（み）ながら聞（き）いたり、見（み）ないで聞（き）いたりします。少（すこ）し長（なが）い会話（かいわ）や文を聞（き）きます。	プリントを配（く）べります。	出席（しゅつせき）・授業態度（じゅぎょうたいど）40%、課題（かだい）30%、小（しょう）テスト 30%
	日本語4 会話A	桂 千佳子（かつら ちかこ）	金曜日・1限	N310	日常（にちじょう）の会話（かいわ）コミュニケーションができるようになる。	勉強（べんきょう）した言葉（ことば）や文型（ぶんけい）を使（つか）って、いろいろな場面（ばめん）の会話（かいわ）を練習（れんしゅう）します。日本語らしい話し方ができるように、シャドウイングの宿題（しゅくだい）が出ます。	プリント配布	授業時の取り組み（とりくみ）40%、Teams課題提出（かだいていしゅつ）30%、シャドウイングへの取り組み（とりくみ）30%
	日本語4 講読A	布施 悠子（ふせ ゆうこ）	月曜日・2限	N310	日常的（にちじょうてき）で長くない文章が読めるようになる。	短い文章（ぶんしょう）をいくつか読み込（こ）んで、日本語の文章（ぶんしょう）に慣（な）れていく。	プリント配布（はいふ）	授業への参加度（さんかど）40%、課題提出（かだいていしゅつ）60%
	日本語4 作文A	伊能 裕晃（いのう ひろあき）	金曜日・1限	N310	ある程度（ていど）まとまりのある文章（ぶんしょう）が書（か）けるようになる。	短（みじか）い文章（ぶんしょう）を読（よ）んでから、今（いま）まで勉強（べんきょう）した文型（ぶんけい）や、ことばを使（つか）って作文（さくぶん）を書（か）きます。	『みんなの日本語初級 第2版』やさしい作文Ⅱスリーエーネットワーク	作文（さくぶん）50%、授業の参加度（じゅぎょうのさんかど）50%
	Level 5 Japanese Comprehensive A1～A7	EGUCHI Noriko, ISHIZAKI Akiko, SUZUKI Emiko, KONISHI Madoka	1st & 2nd on Monday, Tuesday, & Thursday 2nd Wednesday	N312	To acquire basic knowledge of Japanese comprehensive skills	Learning comprehensive Japanese skills such as grammar, vocabulary, conversation, reading, writing through activities, drills, quizzes, etc.	・できる日本語（Dekiru Nihongo） ・わたしの文法ノート（Watashi no bunpou note） ・わたしのことばノート（Watashi no kotoba nooto）（ALC Press Inc.）	Class participation 50% Assignments 30% Vocabulary quizzes 20%
5	Level 5 Kanji A1～A2	ARAI Naomi, INADA Naoko	1st period on Wednesday and 3rd period on Thursday	N312	To acquire basic knowledge of Japanese characters.	Learning basic Kanji and doing practices with drills, exercises, Q & A, etc.	Basic Kanji Book Vol.1 (New edition) (Bonjinsha)	Class participation 30%, Assignments 20%, Short Quizzes and Tests 50%